

立山町立利田公民館

◆事業の目的

ウォーキングを楽しみながら自然とふれあう。また、自分達の住んでいる地区内の史跡等を巡り地理を学ぶ。

◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
7月22日(日)	自然観察ウォーキング	利田地区内	196名
7月22日(日)	史跡めぐりウォーキング	利田地区内	196名

◆事業の様子

☆ 自然観察ウォーキング

夏休み直前の日曜日、梅雨明けが待ち遠しく曇り空の早朝、たくさん親子連れ、ウォーキングに関心のある住民が集いコース（4キロか8キロ）を選び完歩を目指した。いつもは歩くことのないコースには草が生えていたり、砂利道があったりと自然にふれることが出来た。



☆ 史跡めぐりウォーキング

自然観察と同時に、地区内にあるお地蔵様や地区内の歴史について学ぶ。地区内には多数のお地蔵様や石碑があり、昔からの言い伝えや言われを知ることが出来た。地区西側にある常願寺川公園には、その昔競馬場があったという話など、今では知る人も少なくなり後世に伝え残しておきたい話である。また、子供達は自分達の通っている小学校の位置関係を知り、地区の歴史や地区の広さなどを自分の足で歩きながら学んだ。



◆事業の成果と課題

ウォーキングは今年で5回目となり、今回で地区内の史跡めぐりに全ての回に参加した人は、ほぼ終わったことになる。来年はどんなコースを希望されるかアンケートをとって、参加意欲がわくようなコースを考えていかななくてはならないと思う。また、季節感を味わいながらのウォーキングの楽しみ方を今までとは、違う観点から考える必要もある。



外で行う事業には天候の心配が付きものだが、梅雨明けがいつになるか心配な時期にいつも開催しており、今まで雨に降られたことがないのは幸運なことである。小雨決行の計画なので万が一のため、今後は雨天時の内容を十分に考えて計画することも重要であると思われる。

